

# ★ E D E L W E I S S ★

【平成 30 年度】

## 役員紹介

会長：瀬下 副会長：岩渕

会計：鳥居 藤田

書記：阿部 戸澤 星川 松浦

学校、同窓会員の皆さまにおかれましては、益々のご活躍のこと心よりお慶び申し上げます。

同窓会では至誠会看護専門学校の在校生と卒業生が親睦を深めていけるよう、今後も様々な活動を企画して参りたいと思いますので、宜しくお願い致します。

今年度のテーマは【看護師 1 年目の思い】です。

私たち 3 回生が卒業し、臨床に立って早一年となりました。それぞれの部署で、患者様や先輩方を通して、教科書では学べない体験をさせて頂いた 1 年でした。

短くですが、そんな私たち 3 回生の思いをこの場をお借りして掲載させて頂きます。

平成 30 年度同窓会 会長 瀬下 晴菜

## テーマ【看護師 1 年目の思い】

骨折によって一時的に ADL が障害され、オペを目的とした患者様が多い病棟です。オペ前後に痛みをコントロールしながら ADL の回復に向けて私たちは介入していきます。整形疾患だけでなく内科の患者様も入院されるため、日々勉強の毎日です。そんな忙しさの中でも、患者様がより良くなっていけるために看護を提供していけるよう精進していきたいです。

W2 病棟 岩渕 熊坂 瀬下 三村

W3 病棟は消化器外科で、手術を受ける患者様や、多くの検査があるため、覚えることが多くとても大変でした。急性期看護といった面で、患者様の症状の変化・異常に気付ける力を付けるため毎日勉強しています。激務の中何度も心が折れそうな時がありました。しかし、先輩、同期に支えられながら、自分の理想の看護師像に近づけるよう頑張ってくることができました。今後、少しでも自分たちが患者様のためになれるよう頑張っていきたいと思います。

W3 病棟 鳥居 星川

W4 病棟の特徴としては、循環器内科特有の薬剤を沢山使用しており、心不全症状の観察ができるので、日々勉強になり、仕事に充実感が持てます。また、卒業生の先輩方はとても優しく接して下さるので、困ったことがあればとても聞きやすい環境にあると思います。泌尿器の先生方も、分からないことがあれば優しく教えて下さるので、泌尿器の勉強もできます。

W4 病棟 安部 池間 大西 岡本

C3 病棟は消化器内科と糖尿病内科の患者様を主に担当しています。病床数が一番多く、検査入院から終末期の看護まで多岐に渡り、とてもやりがいのある現場です。患者様との関わりを大切にして、安心・安全に治療ができるようによりよい看護を目指して日々頑張っています。

C3 病棟 阿部 今田(え) 今田(か) 井上 内菌 高橋 藤田

C4 病棟は神経内科、脳外科の患者様が入院しています。疾患により麻痺や ADL 低下がみられる患者様がいらっしゃりその方たちのケアを中心とした看護を行っています。麻痺や ADL が低下した患者様が治療やリハビリを行い、軽快退院していく姿をみているとやりがいを感じます。学校の先輩が多く活躍されており、幅広く沢山のことが学べる病棟です。

C4 病棟 磯部 坂本 鈴木 古川 和田

ICU 病棟は全身状態が不安定なため集中した治療・管理が必要な方を看ています。緊張した場面が多く今でも不安は耐えませんが、ベテランの先輩方の指導のもと大切なことを一つ一つ学んでいます。緊急な時こそ冷静に、的確に動けるよう日々の学びを振り返り今後の成長へと繋げていきたいと思えます。

ICU 病棟 大原

手術室では主に器械出しを行っています。病棟とは業務も異なり、最初は戸惑うことも多かったです。しかし先輩方が親切に教えて下さり、沢山の手術につかせてもらっています。覚えることや勉強することは、一からなので大変でしたが日々少しずつつける手術が増えたり、任せてもらえる仕事が増えるとやりがいを感じられます。様々な科の手術につくので、多くのことを学べて毎日が充実しています。

オペ室 高橋

私は小規模の総合病院の内科病棟で勤務しています。

糖尿病指導、透析、化学療法、お看取りなど幅広い看護技術、治療介助を行っています。小規模な病院のため患者様ひとりひとりとの距離が近く、個別性を尊重した看護を実現できており充実した毎日を送っています。プリセプターや先輩方はキャリアがある方ばかりで、お叱りを受ける毎日です。正直精神的に辛い部分も多々ありますが、今自分にできることを考え、少しずつできることを増やしていきたいです。

C病院内科病棟 松浦

※平成 30 年度、三回生より C2 病棟に配属された職員がいないため掲載を省略させて頂いております。